

<日本文学専攻>

No.	論文題名
1	在日朝鮮人作家金鶴泳の文学と思想の遍歴
2	少年漫画作品に登場する必殺技の命名理論－『週刊少年ジャンプ』連載作品を対象として－
3	山柿之門の研究
4	『風知草』『くれない』に関する比較研究－「書くこと」から見る女性像－
5	宮沢賢治童話に見る理想主義－「カイロ団長」「フランドン農学校の豚」「オツベルと象」－
6	〈生きめやも〉のエコール―堀辰雄「姨捨」「菜穂子」と昭和一〇年代―
7	「殺された感情」を読む―小川洋子初期作品を中心に―
8	『風流線』考―草双紙世界としての金沢と近代青年たち―
9	芥川龍之介文学におけるズレの表象としての女性
10	井伏鱒二の作品における「非日常」としての原爆―『かきつばた』と『黒い雨』を中心に―
11	『源氏物語』の神仙思想について―若紫巻と胡蝶巻をめぐって―

<英文学専攻>

No.	論文題名
1	『大いなる遺産』における無垢と経験
2	難易度別英語教科書の計量的研究―語彙・文・文法項目・多変量解析の考察―

<仏文学専攻>

No.	論文題名
1	マルセル・プルースト『失われた時を求めて』における匂いの描写の考察―第一篇 スワン家のほうへ―を中心に―

<独文学専攻>

No.	論文題名
1	独文和訳における初級・中級学習者の誤訳の傾向とその原因

<演劇学専攻>

No.	論文題名
1	寺山修司「身毒丸」論―貴種流離譚の構造から―
2	岡田八千代の初期戯曲―「気弱」な男性像をめぐって―
3	『夏の夜の夢』『十二夜』『テンペスト』から見る、演劇の祝祭性

<文芸メディア専攻>

No.	論文題名
1	本居宣長の「物のあはれ」の研究
2	式亭三馬の滑稽本―戯作の退廃と類型志向性―

<史学専攻/日本史学専修>

No.	論文題名
1	「弘安徳政」における一宮・国分寺興行政策についての考察
2	1930年代における日本海軍戦術ドクトリンの発達―水上艦隊部隊に注目して―
3	地域社会と〈戦没者慰霊〉―長野県南佐久郡の事例から―
4	史談会の維新史料編纂事業
5	日本古代地方財政制度の成立―郡稻を中心に―
6	戦国大名後北条氏の訴訟・裁許
7	戦国後期の武家訴訟における禁裏女房奉書の機能と公武関係―『言継卿記』を中心に―

<史学専攻/アジア史専修>

No.	論文題名
1	イギリスによる植民地都市ラングーンの建設
2	秦・前漢代における女性の刑徒労働について

<史学専攻/考古学専修>

No.	論文題名
1	日本列島における古墳時代方形区画遺構の出現
2	集落からみた茨城県南部における古墳出現期の変革とその背景

<地理学専攻>

No.	論文題名
1	都市部における保育労働者のキャリア・働き方・ライフコースの諸相

<臨床人間学専攻/臨床心理学専修>

No.	論文題名
1	恥と罪悪感が自己隠蔽を介して精神的健康に与える影響
2	親に対する「ゆるせなさ」の変化のプロセス―自分の生きづらさの原因が親の養育にあると認知している青年期後期に焦点を当てて―
3	理由のわからない不登校を体験した者にとっての”わからなさ”の変化のプロセス―M-GTAによる分析を通して―
4	大学生における援助要請行動のプロセス―援助要請相手の選択に注目して―
5	自己表現への抵抗感に関する検討― 非言語的表現 における主観的体験に着目して―
6	男性同性愛者・両性愛者におけるマイクロアグレッションおよびマイクロアファメーションが精神的健康に及ぼす媒介モデルの検討
7	児童養護施設退所者が出産育児に伴って体験する葛藤のプロセス
8	大学生の自閉症スペクトラム傾向がメンタルヘルス及び支援方法の選択に及ぼす影響
9	新型コロナウイルス感染症流行下における大学生の雑談と精神的健康
10	オノマトペ表現を用いた応答が感情への気づきや気分果たす役割―アレキシサイミア傾向に着目して―
11	SNS疲れを感じていても利用を継続してしまう状況についての検討―投稿型SNSの利用に着目して―

<臨床人間学専攻/臨床社会学専修 臨床社会学コース>

No.	論文題名
1	治癒しないまま生きることの困難性とはー膠原病患者の闘病記分析・インタビュー調査・当事者研究からの考察ー
2	中国都市部における生活ごみ処理の諸問題を検討するー行政・業者・住民の間にある関連と影響からー
3	日中におけるヘテロノーマティヴィティの現状分析ー大学生・大学院生を対象としてー